社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和05年01月23日

計画の名称	安八町における循環のみちの実現(防災・安全)		
計画の期間	令和 0 5 年度 ~ 令和 0 9 年度 (5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	安八町		
計画の目標	内水浸水に係るリスク情報を住民等に的確に伝達し、適切な避難行動を促すために必要となる内水浸水想定区域図を作成する。		
	ストックマネジメント計画に基づく点検、改築更新を行う。		
	ストックマネジメント計画の改築更新に合わせた処理場土木構造物及び建築構造物の耐震診断及び補強設計を実施し、重要度の高い汚泥棟の耐震補強工事を実施する。		
全体事業費	B (百万円) 合計(A + B + C + D) 170 A 170 B 0 C 0 D 0 効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0 %

		計画	画の成果目標(定量的技	續()				
番号		5	定量的指標の現況値及び目標値					
田つ	定量的指標の定義及び算定式						中間目標値	最終目標値
						R5	R7	R9
1	浸水想定区域図の作成率を0%(R5)から100%(R9)とする。						_	
	浸水想定区域図の作成率					0%	100%	100%
	浸水想定区域図面積 / 雨水排水区域面積							
2	ストックマネジメント計画に基づく処理場の施設改修率を0%(R5)から60%(R9)とする。							
	ストックマネジメント計画に基づく処理場の施設改修率					0%	0%	60%
	改築済施設数 / 改修予定全施設数							
3	ストックマネジメント計画に基づく管路施設の点検調査率を0%(R5)から30%(R9)とする	•						
	ストックマネジメント計画に基づく管路施設の点検調査率					0%	15%	30%
	点検調査済箇所数 / 点検調査予定全箇所数							
4	処理場汚泥棟における耐震補強実施率を0%(R6)から10%(R9)とする。							
	処理場汚泥棟における耐震補強工事実施率					0%	0%	10%
	汚泥棟補強済設備数 / 汚泥棟全設備数							
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -

		事業	地域 交付	交付	直接	1 車 辛 老	14.00	14.00 -	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施	施期間 (年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)		種別	種別	対象	I		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	R05 R06			(百万円)	便益比	策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果															
		備考															
水道事業	A07-001	下水道	一般	安八町	直接	安八町	-	-	内水浸水リスクマネジメ	内水浸水想定区域図の作成	安八町				23		-
									ント事業								
	A07-002	下水道	一般	安八町	直接	安八町	終末処	改築	浄化センターストックマ	計画・設計・工事	安八町				60		策定中
							理場		ネジメント事業								
	A07-003	下水道	一般	安八町	直接	安八町	管渠(改築	管路施設ストックマネジ	調査	安八町				5		策定中
							汚水)		メント事業								
	A07-004	下水道	一般	安八町	直接	安八町	終末処	改築	安八浄化センター耐震化	耐震診断・補強設計・補強工	安八町				82		未策定
							理場		事業	事							
											小計				170		
			T		T						合計				170		
			1	1	1	l	1	1		1	1			1			1
											1						
			1				1	1		1		1 1			I		

1

案件番号:

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R05	R06		(14,13,13)
配分額 (a)	9	21		
計画別流用増 減額 (b)	3	1		
交付額 (c=a+b)	6	22		
前年度からの繰越額 (d)	0	0		
支払済額 (e)	6	22		
翌年度繰越額 (f)	0	0		
うち未契約繰越額(g)	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場				
合その理由				